



京都外国語大学 (京都府)

歴史都市・京都で日本語と日本文化を学ぶ留学生のためのコース

■大学紹介

① 大学の特色及び概要

PAX MUNDI PER LINGUAS 一言語を通して世界の平和を

本学が京都外国語学校として創立された1947年（昭和22年）5月、終戦後間もないこの当時に何よりも求められたものは世界の平和であり、その基盤としての国際的理解でした。そして、この国際的理解を図るための外国語をマスターし、その文化・経済・社会に熟知した人材の育成は急務でした。

本学の建学の精神である“PAX MUNDI PER LINGUAS（言語を通して世界の平和を）”には、世界平和達成への創立者の強い願いが込められており、創立以来、「不撓不屈」を教育・研究の基本精神としているのは、外国語を専攻する者にとって不断の努力が何よりも重要だからです。



② 国際交流の実績

41カ国 183大学（2023年10月現在）

③ 過去3年間の受入れ留学生数及び日本語・日本文化研修留学生（日研生）の受入れ実績

	留学生数	日研生 大使館推薦	日研生 大学推薦
2023年度	149	9	1
2022年度	122	10	1
2021年度	32	5	1

④ 地域の特徴

京都 日本の文化・伝統の中心地であるだけでなく、常に多くの旅行者や外国人留学生を受け入れ、国際会議などが開かれる国際的な都市です。日本文化の伝統的かつ近代的な要素を取り入れ、世界各国と強い繋がりを持ち、かつて首都であった京都は、世界の言語・文化を学ぶには最適の環境と言えるでしょう。

■研修・コースの概要

① 研修・コースの目的

b) 主に日本語能力の向上のための研修
このコースは、本学または他の日本の大学に入学を希望する外国人、国際交流協定大学が本学に派遣する留学生を対象に設けられた1年の課程で、これらの学生に対して「日本語能力の向上のための研修を主とし、補助的な日本事情・日本文化に関する研修」を行います。

② 研修・コースの特色

世界の人々が憧れる京都で日本語と日本文化を学ぶ、留学生のためのコース。

世界各国から集まる留学生を対象に、9段階のレベルに応じたクラスできめ細やかな日本語指導を展開する留学生別科。

研修旅行や祇園祭見学などの多彩な課外学習のほか、学内外での日本人学生との交流や、留学生同士の多文化交流も盛んに行われ、留学生たちは全身で日本を感じて楽しみながら、日本語能力の向上に励んでいます。

③ 受入定員

6名（大使館推薦5名、大学推薦1名）



④ 受講希望者の資格、条件等

- ・外国籍を有し、18歳以上の者。
- ・外国において、学校教育における12年の課程を修了した者。
- ・上記の教育機関所在国の大学入学資格を有する者。
- ・日本語能力試験（JLPT）N5程度以上の日本語能力を保持している者。（N3以上が望ましい）

⑤ 達成目標

- ・「聞く・話す・読む・書く」の4技能を通して、日本語を教授し、該当レベルの日本語知識、コミュニケーションの運用能力を高めること。
- ・併せて日本事情・日本文化に関する理解を深めさせること。

⑥ 研修期間（在籍期間）

研修期間：2024年9月上旬～2025年8月初旬
（在籍期間：2024年9月20日～2025年9月19日）

⑦ 奨学金支給期間

2024年10月～2025年7月



⑧ 研修・年間スケジュール

- 8月下旬：渡日
- 9月上旬：オリエンテーション・プレイズメントテスト
- 9月中旬：秋学期授業開始
- 10月：秋学期研修旅行・時代祭見学
- 11月：外大祭
- 12月：冬季休暇開始
- 1月：冬季休暇終了・秋学期授業終了
- 4月：オリエンテーション・プレイズメントテスト
春学期授業開始
- 5月：春学期研修旅行
- 7月中旬：祇園祭見学
- 7月下旬：春学期終了・修了式
- 8月上旬：帰国

⑨ コースの修了要件

- ・1年間に26単位以上（必修科目20単位、選択科目6単位以上）の修了要件を満たすこと。
- ・修了者には、9月下旬を目途に、修了証書および成績表を郵送します。成績証明書を発行する場合は、別途で料金（1通250円・郵送料）がかかります。

⑩ 研修・コース科目の概要・特色

- 1) 研修・コース科目の特徴
※1ページ目「研修・コースの概要」に記載の通り

- 2) 研修・コース開設科目

- I) 必修科目 … 総合日本語

総合日本語（必修科目）のクラスは、プレイズメントテスト（4月・9月）の結果によって、9レベル10クラスにクラス分けを行います。この指示されたクラスのもとに、春学期10単位＋秋学期10単位、合計20単位（1学期あたりの授業時間数は1科目100分×14週。1科目1単位×20科目）を修得しなければなりません。

- II) 選択科目・内容

※コマ数・開講科目は、年度によって異なります。

選択科目は、1学期につき、3単位以上取得しなければいけません。

1. 文法 … 文法の授業を実施
2. 作文 … 作文の授業を実施
3. 漢字 … 漢字の授業を実施
4. 試験対策 … JLPT、EJU対策の授業を実施
5. 日本の伝統文化 … 書道、茶道、華道等の実践
6. その他、日本の文学、経済、歴史等

必修科目及び選択科目の詳細については、下記のURLより、2023年度WEBシラバス（2023年度>管理部署「留学生別科」）をご参照ください。

<https://www.kufs.ac.jp/news/detail.html?id=oXIFwbIL>



3) 研修科目で地域の見学や地域交流等の参加出来る科目及びその具体的な内容

- ①研修旅行（各学期1回実施）
授業日の1日を使い、施設見学・フィールドワークを通して日本文化研修を行います。
- ②京都三大祭（葵祭、祇園祭、時代祭）
伝統を誇る京都の三大祭のうち、祇園祭と時代祭を授業の一環として見学します。

4) 日本人学生との共修がある科目及び具体的な内容

- 特別日本語6（選択科目）
アニメやマンガを通して、日本文化や日本人の考え方を学びます。
- その他日本人学生との交流について
・留学生アシスタント：
入寮時の宿舎案内および区役所手続き、生活環境案内のサポートをしてくれます。

・部活動：
留学生の皆さんも参加可能な部活がたくさんあります。
<http://www.kufs.ac.jp/universitylife/extracurricularactivities.html>

・国際部S.A.：
外大生との交流イベントや、留学生活のサポート・気軽に相談できる環境を提供しています。
<https://www.kufs.ac.jp/interchange/support.html>



・外国語自律学習支援室NINJA：
外大生との交流できるイベントやBuddy制度等、気軽にコミュニケーションができる環境を提供しています。
<https://www.kufs.ac.jp/rcmme/ninja.html>

⑩ 指導体制
各レベルに専任教員を担任として配置しており、修学上の疑問や学生生活の中で生じる諸々の問題についてきめ細やかな指導・助言をおこなっています。

■宿 舎

京都外国語大学が本学の寮またはアパートを手配します。（部屋数に限りがある為、割り当ては本学が決めます。）

すべての宿舎は家具付きのシングルルームです。ホームステイの手配はしていません。

◎家賃のお支払い方法：クレジットカード

家賃は2回に分けて支払います。*月払いはできません。
1回目（秋学期分）の支払い → 渡日前（7月頃）
2回目（春学期分）の支払い → 渡日して半年後（3月頃）
（2023年度参考：1学期につき¥288,000～¥420,000程度）



■修了生へのフォローアップ

修了後のフォローアップとして、国際部担当職員と専任教員が、次のことを適宜行います。

1. 修了後の進路指導
2. 修了生に関する情報収集



■問合せ先

<担当部署>
京都外国語大学 国際部

住所：〒615-8558
京都府京都市右京区西院笠目町6

TEL : +81-75-322-6043（直通）
FAX : +81-75-322-6243
Email : incoming_oips@kufs.ac.jp

<ウェブサイト>
・京都外国語大学日研生：
https://www.kufs.ac.jp/view/data/japanese_os/courseguide.pdf?211123

・京都外国語大学 留学生別科（日・英）：
https://www.kufs.ac.jp/en/faculties/overseas/index_ja.html